

Japan Business Association of Southern California

1411 W. 190th St. Suite 220, Gardena, CA 90248
Phone : 310-515-9522 Fax : 310-515-9722

<http://www.jba.org>



去る2017年11月22日、第207回となるJBAビジネスセミナー「NAFTA再交渉の見通しとメキシコの製造業について」を、カーソンのPorsche Experience Centerで開催した。(詳細はp.2-3)

2-3

第207回JBAセミナー報告

「NAFTA再交渉の見通しとメキシコの製造業について」

4-5

会員企業インタビュー「私のLAライフ」

6 新入会企業紹介

7-11 各部会からのお知らせ

12 2月・3月のJBAイベントカレンダー

「NAFTA再交渉の見通しとメキシコの製造業について」

去る2017年11月22日、カーソンのPorsche Experience Centerにて、第207回ビジネスセミナーを開催した。North American Production Sharing (NAPS)の大須賀明さんが、昨今注目が集まっているNAFTA（北米自由貿易協定）の再交渉の進捗状況と見通し、およびメキシコの製造業の現状と、同国で製造業を営む上で留意すべき点について解説した。



【講師】

大須賀明さん

North American Production Sharing (NAPS) の Vice President-Marketing and Customer Service. 1985年にメキシコへ渡り、航空会社、製造業界勤務を経て、2012年にNAPSに移り現職。

NAFTA 3カ国の概要と関税

現在、アメリカ、メキシコ、カナダの3カ国間で結ばれている「NAFTA (North American Free Trade Agreement、北米自由貿易協定)」の再交渉が進行中である。米墨加3カ国にわたって事業を行う日本企業も多く、その交渉の行方が注視されている。このセミナーで大須賀さんはまず3カ国の概観と関係を解説した。

「面積ではカナダとアメリカが世界2位、3位で、メキシコは世界13位ですが、カナダやアメリカの約5分の1くらいの大きさがあり、それほど小さい国ではありません。この3カ国では人口はアメリカが一番多く世界3位、メキシコは世界10位です。GDPはアメリカが世界1位で、カナダとメキシコが拮抗しています」。

物品貿易では米加間（2016年の3カ国の物品貿易の49%）、米墨（同48%）間で輸出入が盛んで、加墨間は3%に留まる。アメリカはメキシコにとって、輸出総額の8割強を占める重要な輸出先であり、かつメキシコにきている直接投資の5割弱はアメリカからである。また在米メキシコ移民からメキシコへの送金額は2016年実績で270億ドルで、原油収入を上回り、GDPの2%を占めている。

一方、メキシコはアメリカにとって、カナダに次ぐ第2位の輸出先で、輸出総額の18%を占める。貿易収支はアメリカの輸入超過であるが、赤字幅は中国、日本、ドイツに次いで4位で、対中貿易赤字と比べれば5分の1以下に過ぎない。またアメリカにとって、メキシコは最大の自動車部品供給

国であり、全供給の4割を占める。「メキシコの経財相によると、北米の自動車産業は生産チェーンの過程で部材が平均8回国境を越えると言われています。つまり米墨間は国というよりも州を移動しているような感覚です」。米国内にはメキシコとの貿易に関連して600万人超の雇用があり、6500社のメキシコ企業がアメリカに進出して12万2000人を雇用している。

この密接な関係にある3カ国のNAFTA再交渉問題を考える際、最も大切だと言われるのが関税である。関税には税率が高いものから、「譲許税率」、「MFN（最恵国待遇）税率」、「協定税率」がある。譲許税率は各国がWTO（世界貿易機関）に登録している上限税率で、各国はこの上限の範囲内で適用するMFN税率を変更できる。MFN税率は一般税率のことで、通常WTO加盟国の貿易ではこの税率が適用される。そして、例えばNAFTAなど、2国間または多国間で税率を設けたものが協定税率と呼ばれる。アメリカの譲許税率、およびMFN税率の全品目単純平均関税率はそれぞれ3.5%に過ぎないが、メキシコの譲許税率は36.2%（MFN税率は7.1%）とはるかに高い。「アメリカは関税の税率を上げていますが、メキシコも上げようと思えばその10倍まで上げられるわけです」。

NAFTA 再交渉の前提と再交渉の論点

続いて、大須賀さんはNAFTA再交渉の進捗状況と見通しを解説した。「前提として、NAFTAは非常に均衡の取れた協定で、3カ国が対等の状態で貿易をしています。どこかが過度に得しているわけではなく、どの国の会社も互いの国に数多く進出しています。ただし1994年に締結した協定であるので、アップデートは必要だと言われています。ただし約1200ページにわたる協定を一つ一つ検討していくとなると、そう簡単には合意に至らないだろうと想定されます」。

NAFTA2205条では、大統領権限でNAFTA脱退を通知できるとなっているが、自由貿易協定は締約国との取り決めである協定文と、それを国内法に反映させた批准法で成り立っており、協定から離脱しても自動的に批准法まで撤廃されるわけではない。批准法がある限り、大統領が離脱を宣言しても今まで通りにNAFTAの仕組みが続くことになる。加えて18年7月にはメキシコの大統領選、18年11月にはアメリカ議会の中間選挙が予定されており、その頃までに同意し、批准されなければ、決着にはもっと時間がかかると予想されるという。

再交渉の論点の中でも難航が予想されているのは、「サンセット条項」と「原産地規則」である。サンセット条項は、アメリカが加えることを主張しているもので、NAFTAを6年ごとの更新とし、3カ国が合意に達しなければ自動的に消滅とするルールで、メキシコとカナダは強く反対している。自動消滅を認めると長期的な外国投資が見込めなくなるからだ。原産地規則では、自動車・部品について現地調達率を現行の62.5%から85%へ引き上げることと、米国産品の50%の調達率の導入が主張されている。「例えばメキシコに進出しているアメリカ企業で作る製品がアメリカ産とされるのであれば実現可能かもしれませんが、実際はメキシコ産となるため、現実的ではありません」。

NAFTA再交渉の決着までには最低でも1年以上、早くても2年はかかると見られている。しかも現行制度で適用できるメキシコの対米関税率はアメリカの対墨関税より圧倒的に高いため、交渉ではアメリカが不利になる可能性が高いという。また仮にアメリカがNAFTAを離脱し、アメリカの関税によるコストが増えても、メキシコで製造することによるコスト削減額の方が大きく、アメリカで作るよりメキシコで作ってアメリカに輸出する方がいまだうまみは大きい。

さらに「メキシコはなんと46カ国と自由貿易協定を結んでおり、アメリカが買わな

いなら、ヨーロッパやアジア、南米に輸出するくらいの気持ちでいます。ただしアメリカがあてにできないとなると大打撃であるのは確かであり、アメリカが NAFTA 離脱となると米墨共倒れの可能性が高くなります。しかし損害としてはメキシコ市場で不利になるアメリカの方が大きいでしょう。

メキシコの製造業とその労働者について

セミナーの後半のテーマは、メキシコの製造業について。大須賀さんはまずはメキシコの地図をスライドに映し、メキシコ内で製造業が集中している国境地域と中央高原地域の地理的な位置関係を解説した後、メキシコの概要を説明した。「成長率は2.3%で、一人当たりのGDPは世界72位。16年の消費者物価上昇率は3.4%で、失業率は3.9%です。1987年には物価上昇率が169%を記録したこともあったのですが、かなり収まりました」。

人口は世界10位の1億2457万人で、ほぼ日本と同じ。ただし日本と異なり、少子高齢化ではなく、15～66歳の労働人口帯が66%を占め、平均年齢は28歳である。人種は先住民のインディオとスペイン人の子孫の混血であるメステソが60%、インディオが25%、白人が14%である。人口の96%がカトリック教徒である。

自動車生産は年間350万台に達しており、日系のシェアは生産では40%、販売では43%である。対NAFTA輸出依存度は86%で、在墨のアメリカビッグ3（General Motors、Ford Motor Company、Chrysler）に至っては95%である。メキシコからの自動車の輸出先はアメリカだけではなくヨーロッパ、さらにブラジル、アルゼンチン、チリ、コロンビアなど南米も注目を集めている。なお日系企業は1111社進出しており、在墨邦人は1万1390人に上る。

大須賀さんは、メキシコの給与や休日、従業員の試用期間や解雇といった人事・労務について詳細に解説した後、メキシコの税金について言及した。「メキシコの連邦の法人税は、課税対象利益の30%。加えて、10%の利益分配金が義務付けられており、実質上メキシコの法人税は40%です。また州税は州によって異なり2～3%です。付加価値税（IVA）は16%ですが、還付請求をすれば基本的には必ず戻ってきます。ただし還付には時間がかかり、国境地帯で平均74日、中央高原地帯で平均89日かかっています。IVA免除認可を有する企業

であれば、1～3カ月程度で、そうでなければ最長7カ月かかった場合もあります」。

メキシコの関税と節税方法

続いて「一方で還付請求したところで絶対戻ってこないのが関税です」と、しばしば国境をまたいで事業展開する製造業者が避けては通れない関税について話し始めた。メキシコでは経財省が関税体系、関税率、許認可を管理しており、大蔵公債省が徴税を担当。税関も大蔵公債省に属している。関税体系には「一般輸入税率（IGI）」、それをゼロあるいは低減するスキームである「PROSEC（産業分野別生産促進プログラム）優遇関税」、NAFTAなどの「自由貿易協定（FTA）」、「経済連携協定（EPA）締約国向け税率」、「ALADI（ラテンアメリカ統合連合）譲許関税率」、そして「Regla Octava」と呼ばれるものがある。

関税の品物分類は、WCO（世界税関機構）が定める6桁のコードのHS分類で、アメリカで使用されているHTS分類の10桁のものとは異なっている。「日本とメキシコでも微妙に違うことがありますので、最初に機械や設備、補助材料、溶剤などの原材料をメキシコに輸出する場合はとにかく詳細なデータを送り、なるべく間違いのない関税コードを税関代理店に設定してもらってください。なお、関税はほとんどの場合が取引価格を基準に税率が定められる従価税で、課税基準はCIF価格です」。

通関手数料は、確定輸入の場合はCIF価格の0.8%、一時輸入の場合はCIF価格の0.176%である。一時輸入とは、例えば親会社がメキシコの子会社に物を送り、それがメキシコ内でも親会社の資産と見なされ、通常18カ月以内に直接輸出あるいは間接的に輸出される場合があてはまる。そうではなく、メキシコに入った後メキシコの市場に流れるもの、または輸出したもののその証明ができなければ確定輸出となる。

ここで大須賀さんは会場に「IMMEXという制度をご存知ですか?」と会場に問いかけた。「IMMEX」とは輸出型製造・マキラドーラの略であり、輸出を促進し、雇用を創出するために考案された制度である。企業が品物を変換（加工）もしくは修理することを目的として、合法的に外国の機械・設備、工具や原材料を一時的に輸入して製造し、その後、最終製品を輸出することをメキシコ政府が企業に許可する特典である。これによりメキシコの会社がPE（恒久的）

施設と法的に認定されて米墨二重に法人税を支払うリスクを回避できる。「つまりメキシコに入った物も製品もメキシコの会社の資産ではなく、その親会社の資産です。だからメキシコ国内に留まるのではなく、間接的であれ直接的であれ、輸出されなければならないのです。アメリカの法人税が35%から20%に下がるように法律が変われば、なおのことこの形でメキシコで作らせてアメリカで売れば、純利益（税引後利益）が上がります」。

IMMEXのほかにも、関税を少なくするプログラム「PROSEC（関税減免許可）」と「Regla Octava（個別関税減免許可）」がある。PROSECはセクター別促進プログラムの略で、商品を製造する法人向けの制度。製造する商品が輸出向けかメキシコ国内市場向けかを問わず、具体的な製品の製造で使用するための複数の材料を、特恵従価税にて輸入することを可能にするプログラムである。Regla OctavaはPROSECを補完するシステムで、PROSEC登録ではカバーされない部品・部材等がある場合に、特別輸入許可として経済省に申請し、認可されれば原則0%の関税で輸入ができる。

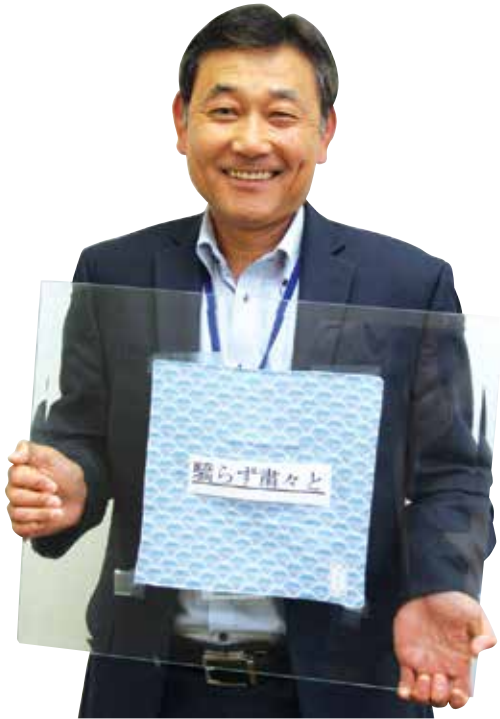
大須賀さんは「税関は輸入された機械や設備、工具などの数や価格などをきっちり把握しているので、必ず通関書類のペディメント番号や品名、モデル名、シリアルナンバーなども記録して機械や設備に貼っておき、処理する場合にはきちんと手続きをし、税関の調査に備えるべき」とアドバイスをした。またメキシコで会社や工場を設立、操業する際の環境関連の許認可も紹介した。

その後、大須賀さんはこのセミナーのハイライトとしてIMMEXを利用した5つの節税スキームを紹介した。その一つがツインオペレーションと呼ばれるもので、例えば、日本本社から材料をアメリカの子会社に販売し、材料はアメリカの子会社が委託加工契約を結んでいるメキシコの会社に日本から送り、メキシコの会社は加工賃をアメリカの会社に請求する。最終製品はメキシコの会社から国外に輸出され、そのインボイスはアメリカの会社から立てる。メキシコ以外の国では、このメキシコの委託加工会社にあたるようなものはPE施設とみなされ、法人税の支払いが要求されるがメキシコでは免除されている。「税引後の利益を上げる有効な方法です。ぜひ検討してください」。

最後に大須賀さんはメキシコ各地域の現状を駆け足で解説して、情報満載の充実したセミナーを終えた。

インタ 私のLA

ロサンゼルスで活
企業の皆さんの、企
姿と、オフの素顔を



Meiko America, Inc.
President & CFO

よ こ い い さ お
横井 勇 さん

おご しゆくしゆく 驕らず肅々と、 サービスと人の質を向上

1959年愛知県生まれ。南山大学法学部卒業後の83年、名港海運株式会社に入社。倉庫部勤務を経て、85年、輸出第一部に異動。91～98年、Meiko America, Inc. シカゴ支店勤務。98年から日本の本社で輸入業務に携わった後、2015年にLAIに赴任し、現職。

「現場」「現物」「現実」の 3現主義をベースに

1983年に名港海運株式会社に入社後、最初は倉庫部配属となり、空見コンテナセンター現場事務所に勤務しました。ちょうど私が配属された時に、顧客メーカーさんの製品を輸出梱包する設備が倉庫に導入され、担当となった私は梱包設備の操作など現場作業に従事しました。輸出入に関わる業務を経験していた同期入社社員と比べると大きく異なる業務をしていたわけですが、結果的にはこの時の「現場」「現物」「現実」を見る経験が私の仕事のベースとなりました。当社の仕事はお客様の荷物を預かること。現場を知り荷物を知って仕事をするとそうでないのでは、おのずと仕事の仕方も結果も変わってきます。

また現場で出会った方々との縁がその後の人生に大きく寄与してくれました。今も思い出するのは、当時の上司の「必ず誰かが見ている。だから決して諦めてはいけない」という言葉です。誰か必ず理解者がいるから腐るなどということでもあり、誰かが見ていると思うと



妻と一緒にLA生活を満喫中。「米国駐在中には妻と一緒で駐在していたシカゴにも行きたいですね」。

という言葉です。誰か必ず理解者がいるから腐るなどということでもあり、誰かが見ていると思うと

中途半端にはできないということですよ。

85年には輸出第一部に異動し、自動車部品メーカー担当に。その後91年にシカゴに赴任しました。生まれも育ちも大学も勤め先も名古屋で、人生初の転勤が海外。英語も話せないのによくやっていたなと思えますが、身振り手振りで何とかしていたんでしょう（笑）。忙しかったですがやりがいも体力もあり、同年代が多かった現地スタッフとも一体感が楽しかったですね。

お客様のニーズに応えられるよう 人の質を上げていきたい

98年に帰国し、本社輸入第二部に異動。それまで携わってきた輸出とは真逆の部署で知らないことも多く最初は大変でしたが、この時も上司に恵まれ、たびたび相談に乗っていただき助けられました。2013年からは輸入第二部長を務めた後、15年にロサンゼルスに赴任しました。実はシカゴから戻って以後、輸入業務を担当していた17年間は海外との業務とはほぼ無縁でしたので、米国赴任の打診を受けた時、「誰の話をしているのだろう？」と後ろを振り返ったくらいでした（笑）。原理原則は現場と言いつつ広大なアメリカでは難しい部分もありますが、メキシコを含めて9拠点を回り、各支店、現場の人たちとよくコミュニケーションを取ろうと努めています。

当社は今年で創立45周年を迎えます。それはこれまでの先輩駐在員と現地スタッフが質の高いサービスを提供してくれてきたおかげです。そのサービスにさらに磨きをかけ、お客様のニーズに応えられるよう、駐在員を含めて人の質を上げていきたいと考えています。その中で自らに課し、若い駐在員にも伝えている言葉が「驕らず肅々と」。地位や立場に驕ることなく、感情的になってしまいそうな時も冷静にロジカルに考えるよう、また目標を達成してもそれに満足せず次を目指すように。偉そうなことを言っていますが、私自身、日々反省の連続です。自身を戒めるべく社長室にこの言葉を置いています。

LA生活は、妻が来てから食生活も充実していますし、家に帰って話をする人がいるのも良いですね。若い頃は接待ばかりで帰りの遅い私に文句も言わず、かつてのシカゴ駐在では英語も話せず、初めの頃は車も運転できない中で小さい娘たちを育て…と苦労をさせてきたと思います。米国駐在中のプライベートでは、重点的に妻の接待をするつもりです（笑）。

COMPANY INFO

Meiko America, Inc. ©愛知県名古屋市港区に本社を持つ名港海運株式会社の米国現地法人。米国8拠点とメキシコで、国際複合輸送、米国での海上、航空での輸出入にかかる輸入通関、輸送、倉庫作業を取り扱っている。

IMURAYA USA, INC.
President & COO

かなえ まさのり
鼎正教 さん

皆でワイワイ丸となって 井村屋商品を海外展開

1955年三重県生まれ。中央大学商学部卒業後、井村屋製菓株式会社(現・井村屋株式会社)に入社。35年にわたりフードサービス部門でレストランのマネジメント、店舗開発に従事。2012年、海外事業戦略部に異動。17年、現職として米国赴任。



35年にわたり レストラン事業に従事

私の実家は寺なのですが幸い兄が跡を継ぎ、私はどこか小さくてもいいから皆でワイワイ切り盛りするような店をやりたいと思っていました。割とそうしたワイワイやるのが好きな性質なんでしょう。大学時代はヨット部に入り、授業はそっこのけで仲間と練習に明け暮れていました。とはいえ全国大会レベルの部でしたから、練習は厳しかったですよ。陸上やゴルフなどは自分と対峙するようなメンタル面を問われる場面が多くありますが、ヨットはそれよりも風を読み波を読み、自然と向き合う場面が多く、他の競技にはない面白さがありました。渡米直前までOB会の手伝いもしていました。

大学を卒業して井村屋に就職したのが1977年。井村屋というとアイスクリームや和菓子のイメージが強いですが、実はアメリカンスタイルの「アンナミラズ」などレストラン事業も展開しており、私はそのフードサービス部門志望で入社しました。最初はパイを作るところから教えてもらい、店長として店

に行ったのが24歳の時。働いていたスタッフも同年代の人が多くて皆仲良く、実は今も頻繁に連絡を取っているくらいです。

フードサービス部門には35年間にわたって勤め、30歳前後からはスーパーバイザーとして何店舗かをまとめ、最終的にはフードサービス事業部長になりました。バブルの時期には拡大し、ピーク時には20店舗以上あったアンナミラズですが、バブル崩壊後は外食産業にとって厳しい時期が続く、品川店だけに絞るなど苦しい時期もありました。また35年の間には、フランス菓子のパティスリー「ジュヴォー」の日本本店にも関わりました。

井村屋の商品を 世界へ

転機が訪れたのは、2012年の海外事業戦略部への異動です。きっかけはアンナミラズの中国天津の出店で、同時に井村屋グループの海外事業支援と井村屋商品の輸出強化も私のミッションでした。それまで井村屋商品の日本国内での販売は把握していましたが、海外については輸出会社に任せきりで、どこでいくらで販売しているかも知らなかったのです。それではダメだ、自分たちが現場に行って市場を見て、自らの商品を拡大していかなければと、13年にはタイや台湾、香港などの展示会に出展し、

積極的に海外展開を進めていきました。

そして17年にアメリカ赴任に。アメリカのIMURAYA USA, INC.は09年の設立で、最初は合弁企業としてのOEMの仕事から始まり、その後オリジナルの商品を作るようになった会社です。通常、日系メーカーが米国に進出する際には販売法人が先にでき、ある程度商品が売れてから現地生産でコスト減を図るという流れだと思うのですが、当社はいきなり工場を作って進出した珍しいケースで、このアーバインの本社には工場が併設されています。

仕事をしていく上で、そして特に工場を持って商品を作り販売していく上では、スタッフとの信頼関係が大切です。海外で働く上では言葉の問題はありますが、それを言い訳にしていると信頼関係どころか意思の疎通もままなりません。流暢に言葉を使えなくても、例えば一緒に運動をしたり食事をしたりして、積極的にコミュニケーションを取り、信頼関係を築いていきたいと考えています。ワイワイ楽しく仕事をしながら、井村屋の商品を米系マーケットにも広げていくつもりです。

COMPANY INFO

IMURAYA USA, INC. © 2009年設立。10年に建設したアイスクリーム工場と井村屋ブランドのアイスクリームをはじめ冷凍和菓子を生産し販売。また井村屋ブランド商品の輸入、販売を行う同社の米国進出拠点でもある。



アーバインにあるIMURAYA USA, INC.の社屋。工場を併設しており、ここで、もちアイス等を製造している。

Aioi Nissay Dowa Insurance Services USA Corp.

業務 内容

Aioi Nissay Dowa Insurance Services USA Corp. (AIS) は、あいおいニッセイ同和損保の100%子会社として2016年3月に設立された。設立の経緯は、自動運転やフィンテック、モビリティサービス（カーシェア・ライドシェア）、人工知能等に関する研究が進展する米国において、これら先進技術を網羅的に調査研究し、次世代の戦略を検討する事業体を米国に設置することが有効と判断したものである。



藤井さん

AISは、あいおいニッセイ同和損保グループが有するテレマティクス技術や世界各国・地域で展開する保険事業等のノウハウを集約・蓄積し、先進的な保険の研究を深めると共に、さまざまな先進技術を持つ企業との業務提携・資本提携も視野に入れ活動し、取得した先進技術やノウハウをグループ全体で活用することにより、収益拡大を図るのみならず、安心・安全な社会の実現を目指す。

JBA 入会 動機

「南カリフォルニアを中心に米国で活動される日系企業様と交流を図りたく入会しました。保険に限らずいろいろな分野の企業様と交流を深めたく、何卒よろしくお願い申し上げます」(Presidentの藤井さん)。

DATA

住所：1025 W. 190th St., Suite 222
Gardena, CA 90248
☎ 424-329-3345
責任者：藤井謙治 (President)
従業員数：約 10 人

Kataoka-SS America Corp.

業務 内容

Kataoka-SS America Corp. は、株式会社片岡製作所の米国拠点として2015年1月に設立された。京都に本社を置く、株式会社片岡製作所は1968年創業。レーザーテクノロジーを中核として、さまざまな産業分野における製造設備の開発、製造、販売を行ってきた。主力製品は、レーザー加工システム、二次電池検査システム、太陽電池製造システムなど。



山口さん

市場のニーズにスピード感を持って応えられる製品開発ができるよう、製品を技術やツールとして提供するのではなく、IoTを駆使した生産システムをトータルで開発・提案している。

日本国内に研究所、工場を展開するほか、中国、台湾、韓国、ヨーロッパにも拠点がある。

JBA 入会 動機

「我が社はアメリカに進出してまだ3年と若い会社のため、入会の最大の動機は我が社の認知度を高め、また活動を通じて社会の公器として米国ならびに日系社会に貢献できればと考えております」(General Managerの山口さん)。

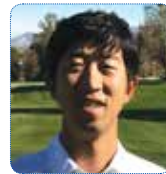
DATA

住所：21255 Hawthorne Blvd.,
Torrance, CA 90503
☎ 310-802-7180
FAX：310-802-7179
Web：www.kataoka-ss.co.jp
責任者：山口悦司 (General Manager)
従業員数：6人
他の営業拠点：ネバダ州リノ

Valencia Country Club

業務 内容

Valencia Country Club は、バレンシアにあるプライベート・カントリークラブである。1965年にパブリックコースとしてオープンし、85年に日本企業が買収してプライベート・カントリークラブとなった。その頃より多くの日系企業が法人メンバーとして所属しており、クラブハウスにはモデルされた日本式の風呂も設置された。これは、2000年に米系企業が同クラブを買収した後も利用されている。



吉永さん

同クラブのゴルフコースは、伝説的ゴルフコース建築家、ロバート・トレント・ジョーンズ・シニアの設計で、2001年から09年にはPGA ツアー・チャンピオンの「AT&T Champions Classic」の開催地となった。また1998年にはPGA ツアーの「Nissan Open」の開催地でもあった。なお、近い将来に再びPGA ツアー・チャンピオンの会場となる予定である。

JBA 入会 動機

「当クラブは日本人の法人メンバーが多くいらっしゃいます。ぜひビジネスの面でも利用していただきたく、JBAに入会しました」(Director of Golfの吉永さん)。

DATA

住所：27330 Tournay Rd.,
Valencia, CA 91355
☎ 661-254-4401
Web：www.valenciagolfclub.com
責任者：吉永英孝 (PGA, Director of Golf)
従業員数：80 人



FDA・各種規制対応

- ・FDAコンサルティング(食品、化粧品、薬品、医療機器、福祉機器、放射線、動物)
- ・EPAコンサルティング(TSCAレポーティング、ペスティサイド登録など)
- ・UL, CE, VOC, AAFCO他各種登録

米国進出事業企画

市場調査、販売ネットワーク構築、日米間M&A、合弁事業、米国撤退業務引継ぎ、事務所貸出



Phone: (310) 538-3860 email: info@globizz.net

お問い合わせは宮尾迄。

1411 W. 190th St. Suite 200, Gardena, CA 90248, U.S.A.
(株) グロービッツ www.globizz.net

JBA

JABA (日系弁護士会) とのネットワーキング

文: 商工部会員・小野正直さん

去る12月7日、JBA役員および商工部会員を中心とした有志により、Japanese American Bar Association (JABA、日系弁護士会) とのネットワーキングをトランスのStrand Brewing Companyで行いました。JABAは約350人が所属し、日系社会をはじめ、アジア系社会、日本人社会にリーガルサービスを通して貢献することをミッションとし

ている団体で、年に3度、日本語による無料の弁護士相談も行っています。

当日は石川JBA会長と、JABAの参加者を代表してPresidentのマーク・フルヤさんが挨拶。フルヤさんは「このネットワーキングをきっかけにもっと日本人社会と関係を深めていきたい」と話しました。石川会長からも「日系人社会とJBAとの交流をますます強化していきたい」とのコ



メントがあり、終始和やかな雰囲気の中でお互い交流を深めることができました。今後、JBAでは日系諸団体と交流を持ち、日系社会との緊密な関係を築いていきたいと考えています。

新入会員

Go Ride Republic, Inc.
Mainichi Newspapers, The
KSA AMERICA INC.

12655 W. Jefferson Blvd., 4th Floor, Los Angeles, CA 90066
11611 San Vicente Blvd., Suite 660, Los Angeles, CA 90049
3109 Lomita Blvd., Torrance, CA 90505

☎ 310-580-9461
☎ 310-820-4700
☎ 310-325-7577



Translation and Interpretation
HONYAKU USA

翻訳・通訳のプロフェッショナル!
45年の信頼と実績

言語に関することでしたら、
お気軽にお問合せください

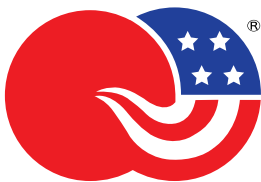
☎ 310-316-6900

✉ info@honyaku-usa.com

担当: 小野

www.honyaku-usa.com

北川 & イベート法律事務所



KITAGAWA & EBERT, P.C.
(949)788-9980 日本語でどうぞ。
www.JAPANUSLAW.COM

With Lawyers Licensed in Multiple States Including
CALIFORNIA • TEXAS • NEW YORK • GEORGIA • NEVADA • U.S. PATENT • WASHINGTON DC
北川・イベート両弁護士ともにMartindale-Hubbell Peer Reviewにおいて“AV PREEMINENT” (法的能力・道徳性) 評価

WALL STREET JOURNAL, Chicago Tribune, Los Angeles Times 弊社勝訴が各誌にて紹介

必勝・難題解決のプロ・良心的

- 訴訟・仲裁・裁判・債権回収
- 契約法・ビジネス取引・流通
- 雇用法・残業・セクハラ・RIF
- 資産売却・M&A・無税法人再編成
- 不動産・リース・建設・売買
- 税務争訟・遺産・相続

北川 リサ 美智子 弁護士

京都大学法学修士
東京大学法学研修
連邦最高裁判所認可弁護士

CALIFORNIA, TEXAS, NEW YORK, GEORGIA
(MAIN) 300 SPECTRUM CENTER DR. SUITE 960, IRVINE, CA 92618-4998
(TEXAS) (BY APPT.) 5851 LEGACY CIRCLE, 6TH FL., PLANO, TX 75024

ダウントウン&サウスベイ地域部会

「ハイキング・ゴミ拾いボランティア (12/3)」感想文

文：JTB USA, Inc.・大坪哲郎さんの長女、大坪れいさん

12月最初の日曜日にJBAのハイキング・ゴミ拾いボランティアに家族で参加しました。私は家族でJBAのゴミ拾いハイキングに時々参加していますが、今回のハイキングコースのウィルロジャース州立歴史公園は初めてなのでとても楽しみでした。前の日はあさひ学園の授業が終わってから、妹と一緒にハイキングに持っていく物の準備をしました。水筒とウォー



キーとキーとお菓子は絶対に忘れないように妹と確かめてリュックに入れました。

朝起きてもう一度荷物を確認しましたが、お

父さんが「もうすぐ出発するよ」と言ったので「急がないといけない」と思ってバタバタしました。車に乗ったら眠くなって気づいたらもう公園に着いていてびっくりしました。係の人たちが手袋やゴミ拾いの道具の準備をされていて、私たちもおにぎりやお水をもらって出発を待ちました。

皆が集まったので9時半くらいに出発しました。最初は上り坂が長く急な坂が多かったのでゆっくりとゴミを探しながら歩きました。最初のうちは空のペットボトルやお菓子の袋などのゴミが見つかりましたが、歩いて行くうちにゴミが少なくなりました。私はゴミをいっぱい拾いたかったので一生けんめい探しましたが、なかなか見つかりませんでした。お父さんに「ゴミがないね」と言ったら、「ゴミが見つかるとうれしいけど、ないほうがいいよね」



と言ったのでそうだなと思いました。

ハイキングコースは途中で道が狭くなって、前が草で見えないくらいのところや急な坂道もありましたが、係の人が私の手を取って坂を上るのを助けてくれたので大丈夫でした。歩いている時はゴミを探していたので下ばかり見ていましたが、最初の休憩場所に着いたらロサンゼルスビルが遠くに見えて、こんなに高いところまで来たのかとうれしくなりました。妹も下の街が小さいので驚いていました。家族で写真を撮った後にお菓子を食べてました。お菓子を食べてたらまた元気になったので、普通に歩いていたのに家族を抜かしました。折り返しの山の頂上近くには家族よりも先に着いて、お父さんとお母さ

北米・中南米で展開する日本企業のビジネスを支える 先進多彩なICTソリューション

1990年の創業以来、多彩なICTソリューションで、1000社以上の在米日系企業様のお手伝いをしてきました。今日まで培ってきた高い技術力と想像力で、システムの設計、構築から運用保守まで、トータルなITサポートをご提供いたします。

システム インテグレーション

- PC、ネットワーク、サーバ、ストレージ、仮想化
- セキュリティ対策
- 電話システム、VoIP、ワイヤレス
- オフィス、工場の新設 / 移転、各種ケーブリング

ビジネス ソリューション

- ERP 要件定義コンサルティングサービス
- Microsoft Dynamics シリーズ各種導入サービス
- POS システム導入
- 製造工程管理システム導入サービス

SYSCOM
(USA) INC.
ICT Solutions Company

カスタマー サポート

- システム運用、24時間 365日、保守監視サービス
- ヘルプデスク / IT 要員
- スタッフィングサービス
- オンライン・オフラインサポートサービス

クラウド ソリューション

- クラウドコンサルティングサービス
- クラウドシステム構築、運用サービス
- 各種 IaaS/SaaS (Email ホスティング、VPS、リモートバックアップ等)
- データセンターロケーションサービス

ITのことならどんなことでもお問い合わせください！

WWW.SYSCOMUSA.COM

SALES@SYSCOMUSA.COM

SYSCOM
(USA) INC.
ICT Solutions Company

おかげさまで支店開設 19 年目

LA 支店：Torrance
p.310-965-4100

NY 本社：Manhattan Wall 街
p.212-797-9131

SF Bay Area 支店：San Mateo
p.650-294-2500

Tokyo 支店：丸の内
p.03-3216-7351

さようなら
深夜残業。

こんにちは
早朝出勤。(苦笑)

ルールだけでなく、ツールで新しい働き方を

 **kintone**

<https://www.kintone.com/jp/>

んが「すごいね!」と言ってくれたのでうれしかったです。

頂上近くでお弁当の時間になりました。皆で朝もらったおにぎりを食べました。大きな石を椅子のかわりにして座りました。お腹が空いていたので、おにぎりをいっぱい食べました。水もいっぱい飲んだらまた元気いっぱいになったので、帰りも家族を抜いて先頭を歩きました。

大きな橋のところで皆で写真を撮った後はお父さんと一緒に歩きましたが、ずうっと元気100%でした。なぜかと言うと、おにぎりをいっぱい食べたのと下り道だからだと思いました。途中からお母さんと一緒に歩いたので、お父さんと歩いている妹とウォーキートーキーで話しながら歩きました。最後はお母さんが「ゆっくり行こうよ」と言ったので妹とお父さんが早くゴールしました。12月で寒いと思っていたけど、お天気が良くてとても気持ちがいい楽しいハイキングでした。またゴミ拾い・ハイキングに連れて行ってほしいです。

● ● あさひ学園だより ● ●

創立 50 周年プロジェクト

あさひ学園事務局

本校は、1969年にJBAによって設立され、あさひ学園理事会により運営されています。現在、園児・児童生徒数は1400名を超え、卒業生の数は2万人と、世界でも有数の大規模補習授業校となりました。来たる2019年には創立50周年の節目を迎えます。これに向けて、50周年記念プロジェクト委員会を発足し、さまざまな記念イベントを計画しています。運動会や弁論大会などの記念行事の計画や、本校の歴史をまとめた小冊子作成等も企画しています。

2017年には記念ロゴを決定し、在籍家庭へ向けてロゴが印刷された団扇の配布、教職員および父母の会役員にロゴ入りTシャツの配布を行いました。1月は、50周年プロジェクトの資金集

めを目的に、4校にて1回目のラッフルチケット販売を行いました。JBA会員企業様から、航空券、ホテル宿泊券、カタリナ島宿泊券、電子キーボード、釣具等の賞品の寄付もいただき、本校の保護者を対象に4週にかけて販売しました。当選の発表は2月上旬の予定です。

スポンサーとしてご協力いただける企業の方々、また本校卒業生で50周年プロジェクト委員会にご興味のある方は、本校事務局（☎213-613-1325）までご連絡ください。



21241 S. Western Ave., Suite 200
Torrance, CA 90501
Tel: (310) 320-2700 Fax: (310) 320-4630
✉ sboffice@knllp.com

<http://www.knllp.com>



Kakimoto & Nagashima

A Division of SingerLewak

日本人スタッフによる信頼できるサービス

会計監査・会計全般
税務全般(企業、個人)
会計アウトソーシング
コンピューターコンサルティング
経営コンサルティング

自動車リースは

アメリカでクレジットが無いと出来ないと考えていませんか??

- ソーシャル・セキュリティ番号がなくても、または申請中でも OK!
- 全米どこでも OK! どんな田舎でも、都会でも OK!
- どんな車種でも OK! シビック、カローラ、カムリ、アコード、などの日本車、アメリカ車、ヨーロッパ車、何でも OK!
- リース期間は1年から OK!
- 15ヶ月とかの変則月数でもリース可能です。
- リース料は契約期間が長くなるほど安くなります。
- リース終了後は月極めで延長も可能です。
- 納車は注文からわずか1週間ほどで可能です。
- 自動車保険の手配もお任せ下さい。

*現在このリースプログラムを三菱電機社、NEC社、PANASONIC社など各企業の皆様に全米でご利用いただいております。

いえ、
出来るんです
どなたでも、全米どこの町でも OK!

お気軽に電話または
e-mail でお問い合わせください。

電話: **213-621-7775**

担当は、大橋: ohashim@pacbell.net

又はゆきまさ: yukimasa@pacbell.net

朗報 カリフォルニア州の皆さんには、格安中古車リース
もありますので、在庫車種をお問い合わせください。

*各種情報はウェブサイトでも、ご覧になれます。

www.LaJapaneseAuto.net

親切で安心して任せられる 36年の実績信頼 小東京で1980年創業

LOS ANGELES JAPANESE AUTO

810 E. 1st St., Los Angeles, CA 90012 • Tel: (213) 621-7775 • Fax: (213) 687-0909

サウスベイ地域部会

「ワインを楽しむ初級講座」感想

文：QUICK USA, Inc.・榎本早芳子さん

11月30日（木）午後6時半～午後9時半までの約3時間、ガーデナのParadise LAにてワインソムリエのレイチェル山中氏を講師に迎え、「ワインを楽しむ初級講座」が開催されました。

今回試飲したワインは、「Drumheller - Chardonnay」「Seven Falls - Cabernet Sauvignon」「Noble Vines - Merlot」「Terra Andina - Malbec」の4本で、

ワインの開け方やテイasting以外にもテーブルマナーやワインに合うチーズ、それぞれワインの色の違いや見方、産地のお話などをしていただきました。

試飲の際に用意していただいたお料理は豪華なチーズの盛り合わせに始まり、地中海風の料理の盛り合わせなど盛りだくさんで満足のいくものでした。講師のレイチェルさんはフレンドリーな方で各テー



ブルに回ってくださり、ワインの知識以外にもレイチェルさんが過ごされたヨーロッパについてのお話などもしていただき、終始和やかな会となりました。

今回は初級講座とはいえ参加者はワイン通の方が多いような印象でしたが、皆様楽しまれていた様子で、非常に有意義な時間を過ごすことができました。

オレンジカウンティ地域部会

バレエ「The Nutcracker くるみ割り人形」鑑賞感想

文：Panasonic Avionics Corporation・増田浩一さん

クリスマスを2週間後に控えた12月9日土曜日の夜、OC地域部会主催のバレエ鑑賞会に参加しました。場所は、コストメサの Segerstrom Center for the Arts。クリスマスイルミネーションに囲まれた素敵な劇場に到着すると、南カリフォルニアではめったに見かけない少しおシャレに着飾ったカップルや家族連れがロビーで開場を待っていました。

チャイコフスキー作曲の「くるみ割り人形」は、クリスマスイブのパーティーを舞台にしたクラシックバレエの定番で、ここアメリカやヨーロッパでは、クリスマスに家族揃って観に行くのが習慣だとか。家族連れの多い駐在員にはびったりの演

目でした。

素敵な序曲で開幕したバレエは、イブのパーティーでのダンス、ネズミたちとの軽妙な掛け合いなど、時に笑いを交えながら進んでいきました。最初はちょっぴり騒がしかった子どもたちも、子役のダンサーの踊りに引き込まれて、熱心に鑑賞しています。第一幕のクライマックスは祖父の踊り。パシフィック交響楽団の演奏する壮麗な音楽に鳥肌が立ちました。

休憩をはさんだ第二幕は、登場人物たちに合わせた小曲、スペイン、アラビア、中国、ロシア、葦笛の踊りが続き、素敵なダンスに拍手、拍手。さすが、世界最高峰の一つとうたわれるアメリカン・バレ



Photo by Doug Gifford

エ・シアター！ 花のワルツ、金平糖の踊りと進んで、あっという間に終幕のワルツに。最後は、主人公がくるみ割り人形との素敵な夢から覚めたところで終わりました。

日本人にはあまりなじみのないクラシックバレエですが、この演目はとても親しみやすく、お子さんにとってはオーケストラとバレエの二つを一緒に体験できるいい機会になったことでしょう。私も、来年は日本に残している家族と一緒に観に行きたいと思っています。



オフィスの移転・改装は「オフィス設計」



Office Sekkei America, Inc.

☎ (310) 715-1001 ✉ la@officesekkei.com
www.officesekkei.com/english

- 設計・レイアウトデザイン
- 各種内装工事
- オフィス家具
- 電話・LAN・セキュリティー
- 引越・移転作業
- プロジェクトマネジメント
- コストマネジメント

教育文化部会

2017年度Japan Enrichment Grant (JEG) 授与式

文:PHR Management Inc.・柳澤 建さん

教育文化部会の4つの大きな活動(USEJ: US Educators to Japan、JEG、教育文化活動、チャリティーゴルフトーナメント)のひとつであるJapan Enrichment Grant (JEG)。その選考を2017年9月末より行っており、11月末に25の申請の中から23校の教育プログラムに絞り込み、12月13日水曜日、午後5時よりJBA事務所内会議室にて授与式を行いました。

ここに至るまでには、申請時25プログラム、合計4万ドルを超える希望額に対して、各担当者が3つから4つの学校あるいはプログラムの申請を精査して、チャリティーゴルフトーナメントにて確保した金額のうち、約2万7000ドルの予算に絞り込む作業を行いました。選考にあたっては、日本の文化、伝統、言語をどのよ

うな形で教育に取り込み、あるいは教育を窓口にして広め、他文化あるいは歴史を学び、ひいては子どもたちを通じてその家庭、コミュニティーにまで影響をもたらすことができるのかといった見地から検討しました。

選ばれた23校のプログラムは、過去にもJEGを受領されたものから、初めてのものまでさまざまであり、今回8回目を迎えた本プログラムの歴史とさらなる広がりを大きく感じることができました。

授与式は、JEG担当部長大西さん司会にて開会。その後、尼崎教育文化部会長から部会とJEGの説明、授与者への祝辞が行われ、続いて各受領者が学校あるいはプログラムの申請理由、日本語教育が置かれた現状等を各自の観点から説明を行い、JBA、JEGへの感謝の意を伝えて

くださるのを聞きながら、JEGの意義を改めて感じました。

JEGの必要性を感じたもう一つの理由は、カリフォルニアにおける日本語、日本文化教育が、過去においても、さらには今まさに脅かされていることです。各先生のお話を聞けば聞くほど、学校によっては、他言語教育との競争や、受講生徒数の減少など、教育の現場で日本語、日本文化教育が直面している問題も理解でき、JEGひいてはJBAの存在意義を強く感じました。

授与式後には意見交換会および歓談の場も設けられ、受領者と部会員共に大変ためになる催しとして終了致しました。最後に米国で働いている日本人として、第一線で日本語文化教育を行なっている教育者の方々に感謝を申し上げます。



<http://5shiki-print.com/> 五色印刷

Mon-Fri 9 am - 6 pm / Saturday 10 am - 5 pm

TOLL FREE : 888-316-7177

24時間メール受付中!!

E-Mail usa@5shiki-insatsu.com

<West> 18023 Skypark Circle Suite M Irvine, CA 92614

<East> 170 South Van Brunt Street, Englewood, NJ 07631

画像切り抜き・画像トレース・MAP制作・組版・文字入力・翻訳・スタンプカード・デザイン制作
紙媒体・ホームページ・パンフレット・看板・化粧箱・スタンプカード・他・各カタログ・冊子・チラシ・ポスター印刷
名刺印刷・はがき・同人誌表紙・スタンプカード・新聞折込み・ポストイン・スタンプカード

日本語完全対応の印刷会社

印刷会社とコミュニケーションを取る上で、日本人同士なら何の問題もないはずの「微妙なニュアンスや価値観の違い」にお悩みではありませんか？

私達は世界を股にかけて活躍する日本人の皆さまを印刷、デザインの面でバックアップしていきます。

2月 3月のJBAイベントカレンダー

<p>2/1 (木)</p> <p>トランス/ジャパンビジネスレセプション サウスベイ地域部会</p>	<p>2/8 (木)</p> <p>第210回ビジネスセミナー 企画マーケティング部会</p>	<p>2/10 (土)</p> <p>クッキングクラス オレンジカウンティ地域部会</p>
<p>2/11 (日)</p> <p>マジックキャッスルディナー ダウンタウン地域部会</p>	<p>2/17,18 (土,日)</p> <p>Genesis Open観戦 ダウンタウン&サウスベイ地域部会</p>	<p>2/20 (火)</p> <p>JBA 57th Anniversary Reception 商工部会</p>
<p>2/22 (木)</p> <p>特別経済セミナー 企画マーケティング部会</p>	<p>2/25 (日)</p> <p>第3回ゴミ拾いハイキング ダウンタウン&サウスベイ地域部会</p>	<p>2/25 (日)</p> <p>トランスBreweryめぐり サウスベイ地域部会</p>
<p>3/7 (水)</p> <p>OC部会期末報告懇親会 オレンジカウンティ地域部会</p>	<p>3/9 (金)</p> <p>DT部会期末総会・懇親会 ダウンタウン地域部会</p>	<p>3/9 (金)</p> <p>SB部会期末総会・懇親会 サウスベイ地域部会</p>
<p>3/16 (金)</p> <p>JBA総会&あさひ学園総会 JBA</p>	<p>3/18 (日)</p> <p>LAマラソン・ボランティア 企画マーケティング部会</p>	

各イベントの詳細は、JBAウェブサイトをご参照ください

極上の和食、いせしま。

いせしま
Ise-Shima
at the MIYAKO

都ハイブリッドホテル1階
(310) 320-6700
www.ise-shima.us

トランスとダウンタウン 都ホテルは2つのチョイス。

MIYAKO HYBRID HOTEL
都ハイブリッドホテル トランス・カリフォルニア
21381 S. Western Avenue, Torrance, CA 90501
Phone: (310) 212-5111 Fax: (310) 212-5112
www.miyakohybridhotel.com

MIYAKO HOTEL LOS ANGELES
都ホテル ロサンゼルス
328 E. First Street, Los Angeles, CA 90012
Phone: (213) 617-2000 Fax: (213) 617-2700
www.miyakola.com

ご宿泊はJBA会員企業特別料金をご利用頂けます。詳細は各ホテルへ直接お問い合わせください。

パシフィックリム・カンパニーベネフィット・プログラム 米国駐在員のための金融サービスパッケージ

- ・渡米前に日本からの口座開設が可能
- ・便利な日本語コールセンター (Union Bank®*1・ジャパニーズ・カスタマーサービスユニット)
- ・ご帰国後の口座管理にも便利

まずは日本語コールセンター **1-888-507-7669** (フリーダイヤル・日本時間にも対応)までお問い合わせください。



*1 法人名の邦訳: ユニオンバンク

©2018 MUFG Union Bank, N.A. All rights reserved. Member FDIC. Union Bank is a registered trademark and brand name of MUFG Union Bank, N.A. Visit us at unionbank.com/japanese.